

---

# 2022年12月期 第3四半期 決算説明会

---

2022年11月10日（木）

 **メック株式会社**

証券CODE:4971

<https://www.mec-co.com/>

# 2022年12月期 Q3業績の概況

パソコンやディスプレイ、タブレットPC等、コンシューマー向け電子機器の需要は低調であったものの、サーバー需要の拡大継続。自動車は半導体の供給不足による減産、ディスプレイも在庫調整等の影響を受けた。

## ✓ ロシア/ウクライナ情勢による影響

- ・ロシア、ウクライナ産原料は使用しておりません
- ・原油価格高騰に関しては、
  - ①直接原油に由来する原材料比率は比較的少ないが、購入価格には影響がでている
  - ②輸送費への影響は今期計画に織り込み済み

## ✓ 円安による影響

- ・USD建て取引は少なく、NTDやRMBの影響を受ける

# 為替レート

	期初想定	22Q3	21Q3	22Q2
N T D	4.16	4.37	3.88	4.30
R M B	18.07	19.33	16.78	18.98
H K D	14.75	16.34	13.98	15.74
T H B	3.44	3.69	3.45	3.64
E U R	130.51	136.04	129.96	134.52
U S D	115.01	128.03	108.57	123.17

- 海外現地法人は、基本的に現地通貨建てでの取引であり、連結会計で円換算する際に、円／現地通貨レートの影響を受けます
- 当社の主要外国通貨は、台湾ドル（NTD）、中国人民元（RMB）です  
いずれも、期中平均レートを採用しています  
各通貨に対して想定レートから0.1円変動する場合の影響額は次のとおり  
いずれも、Q3累計実績  
NTD：（売上）60百万円（営業利益）40百万円  
RMB：（売上）19百万円（営業利益）9百万円

# 2022年12月期 Q3業績のトピックス

**1** 売上：12,364百万円（前年同期比 10.8%増）  
営業利益：3,118百万円（前年同期比 1.1%減）

**2** 為替の影響は前年同期比  
売上：870百万円増、営業利益：486百万円増

**3** 薬品売上：12,214百万円（前年同期比 11.6%増）  
出荷量：34,725t（前年同期比 3.4%増）

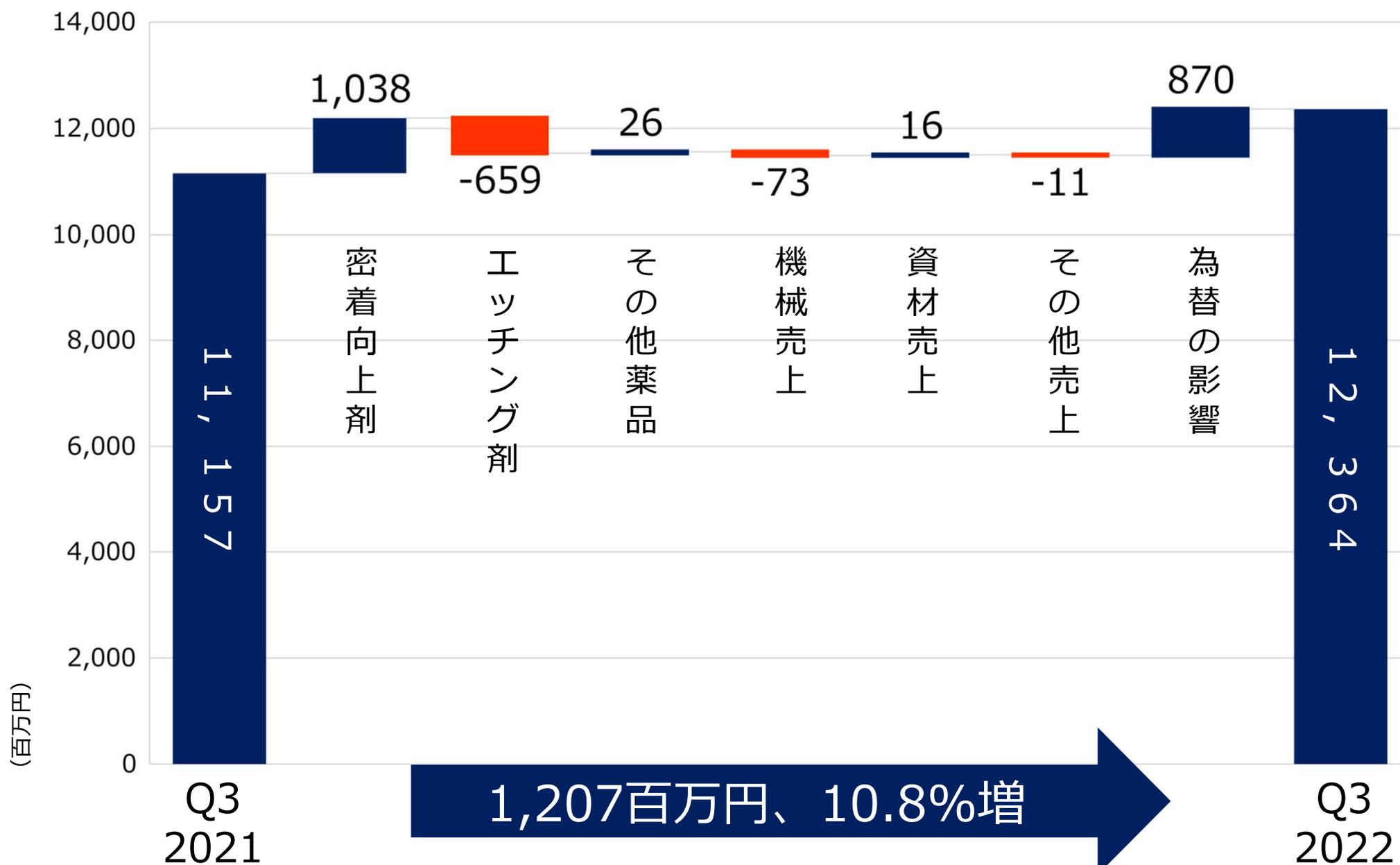
**4** 主要製品売上は前年同期比  
CZ 26.1%増、V-Bond 3.1%増、EXE 34.2%減、SF 19.3%減

# 2022年12月期 Q3業績概要

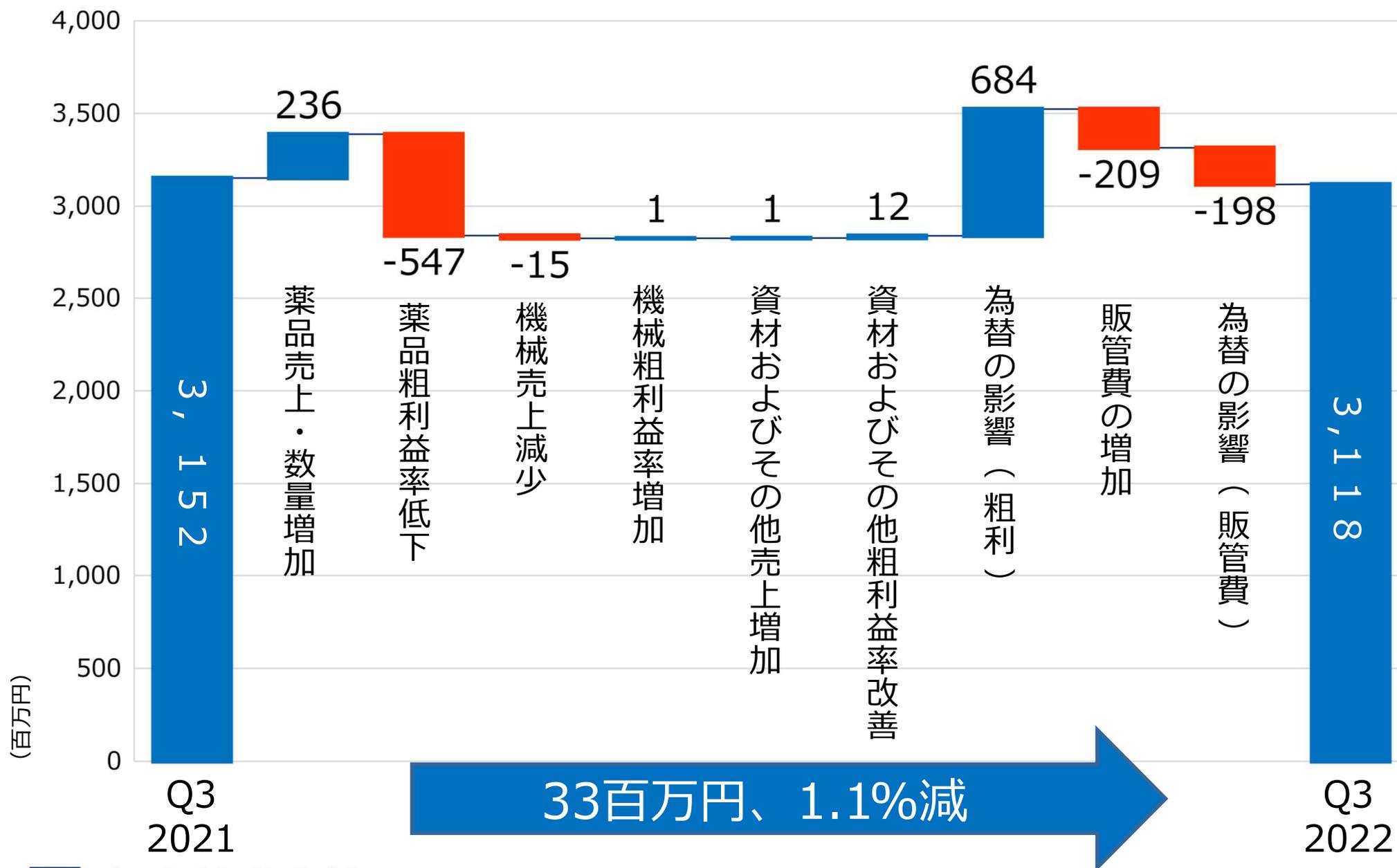
(単位：百万円)

項目	第3四半期累計						通期		
	FY21.12		FY22.12				FY21.12	FY22.12	
	(実績)	進捗率	(実績)	進捗率	前年同期比		(実績)	(予想)	前年比
売上高	11,157	74.2%	12,364	72.7%	1,206	10.8%	15,038	17,000	13.0%
薬品売上高	10,941	-	12,214	-	1,272	11.6%	14,756	-	-
売上総利益	7,039	-	7,414	-	374	5.3%	9,323	-	-
売上総利益率	63.1%	-	60.0%	-	-	-	62.0%	-	-
販売費及び一般管理費	3,887	-	4,295	-	407	10.5%	5,383	-	-
売上高比率	34.8%	-	34.7%	-	-	-	35.8%	-	-
営業利益	3,152	80.0%	3,118	70.9%	△33	△1.1%	3,939	4,400	11.7%
営業利益率	28.3%	-	25.2%	-	-	-	26.2%	-	-
経常利益	3,220	78.5%	3,438	71.6%	218	6.8%	4,104	4,800	16.9%
経常利益率	28.9%	-	27.8%	-	-	-	27.3%	-	-
税引前当期利益	3,210	-	3,410	-	199	6.2%	4,092	-	-
当期純利益	2,284	77.5%	2,382	70.1%	97	4.3%	2,949	3,400	15.3%
1株当たり当期利益 (円)	120.30	-	125.35	-	-	-	155.28	178.87	-
1株当たり配当金 (円)	-	-	-	-	-	-	35.00	45.00	-

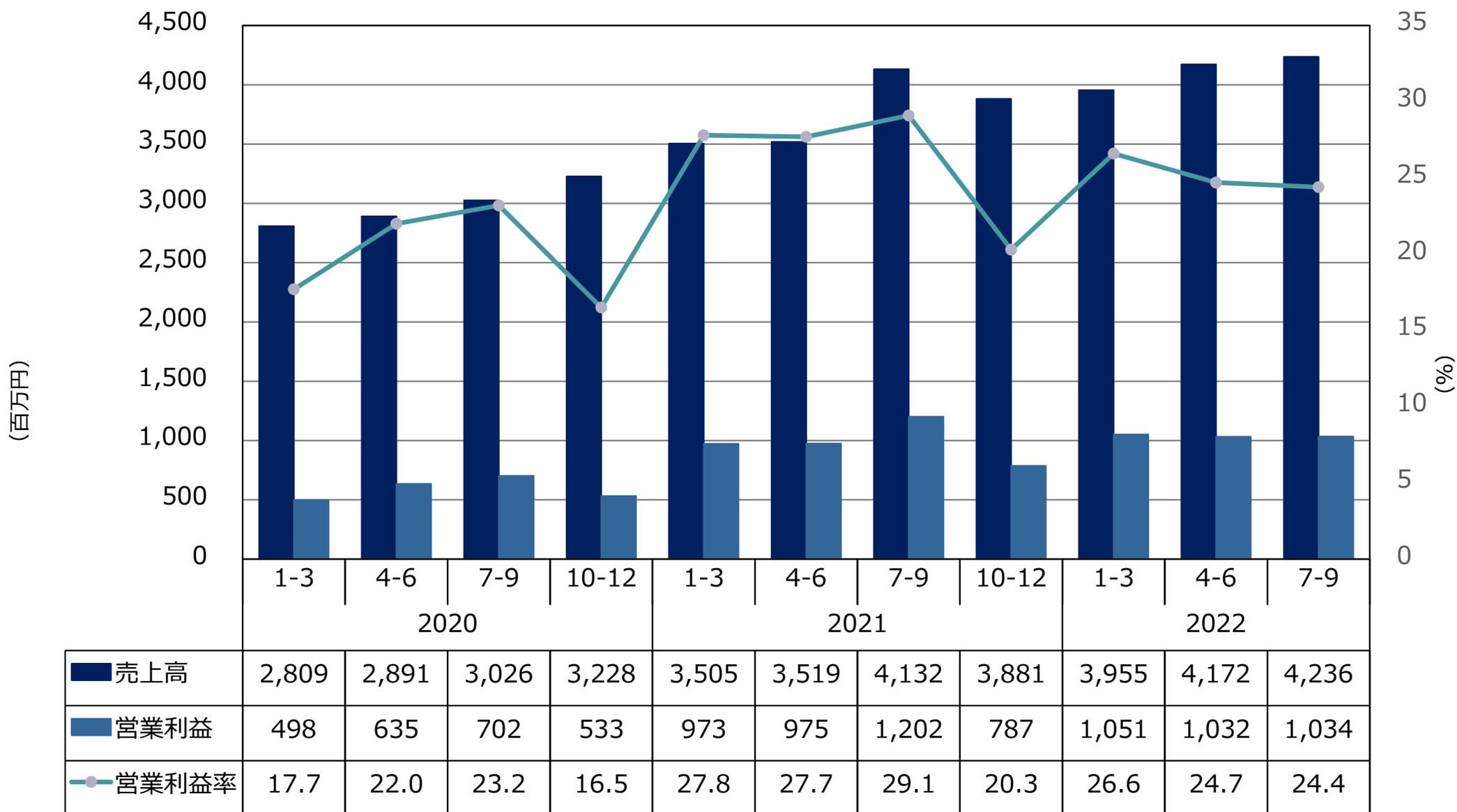
# 連結売上高前年同期比分析



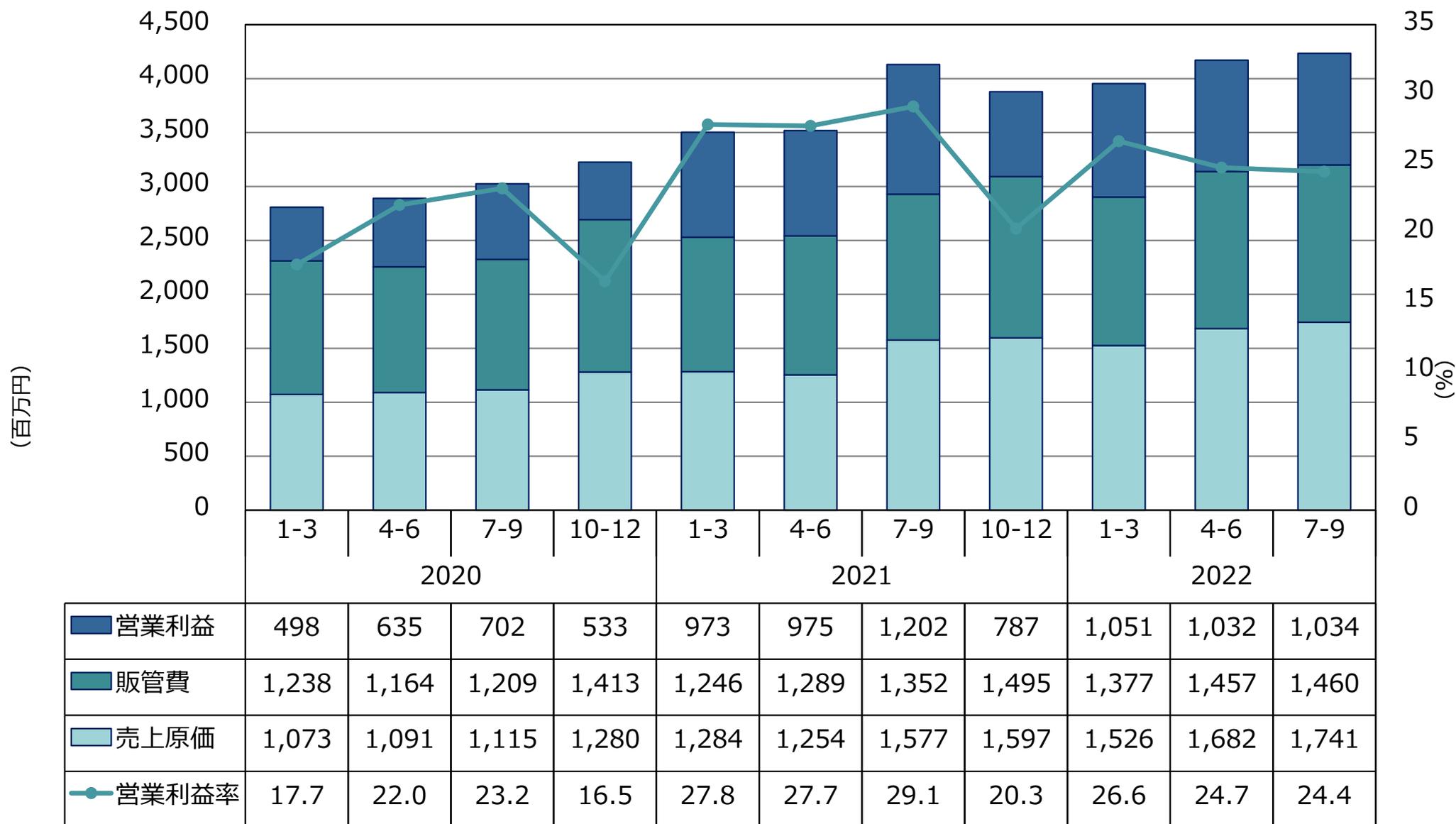
# 連結営業利益前年同期比分析



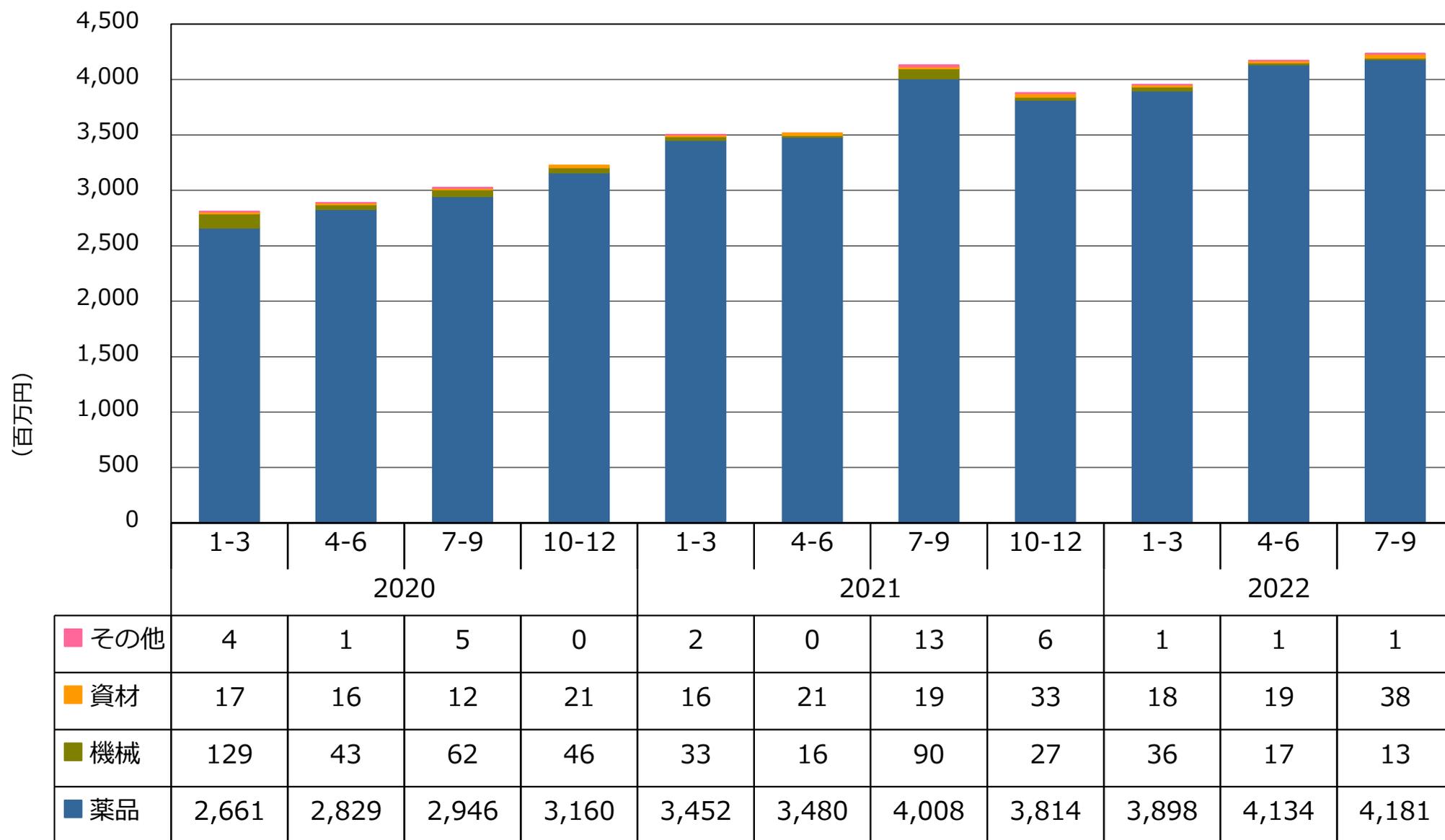
# 連結売上高と営業利益/営業利益率 四半期推移



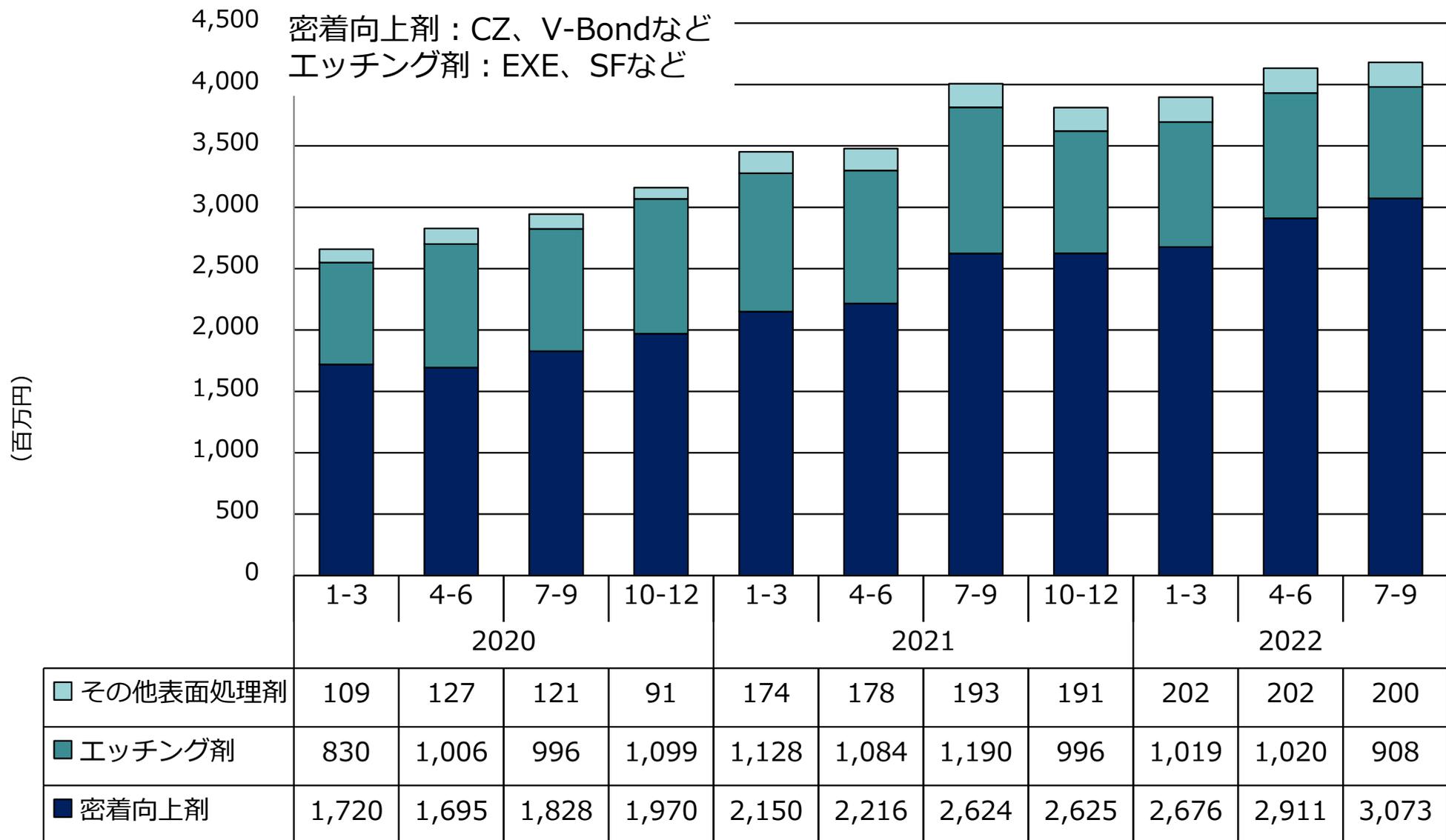
# 連結損益構造 四半期推移



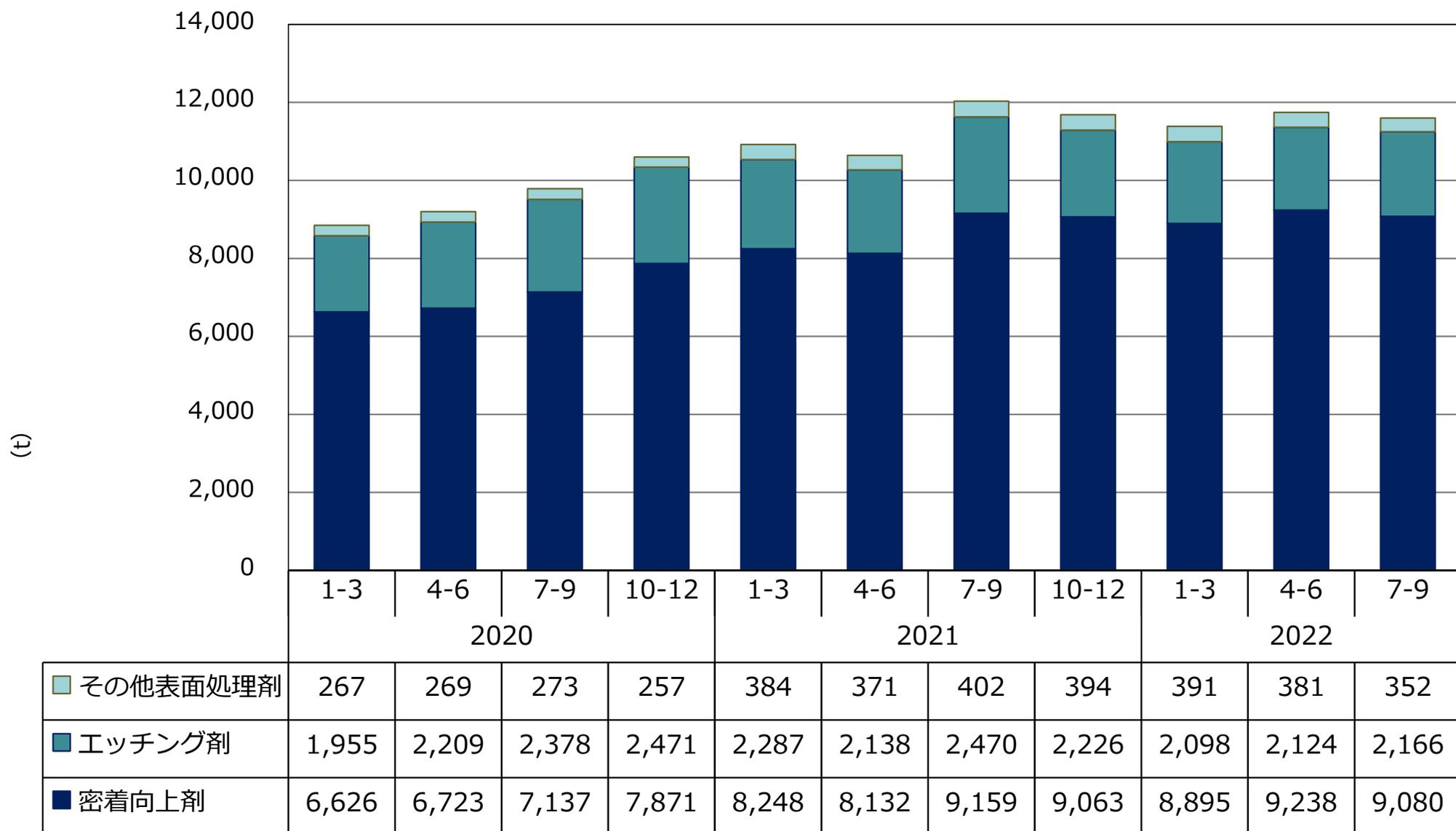
# 連結品種別売上 四半期推移



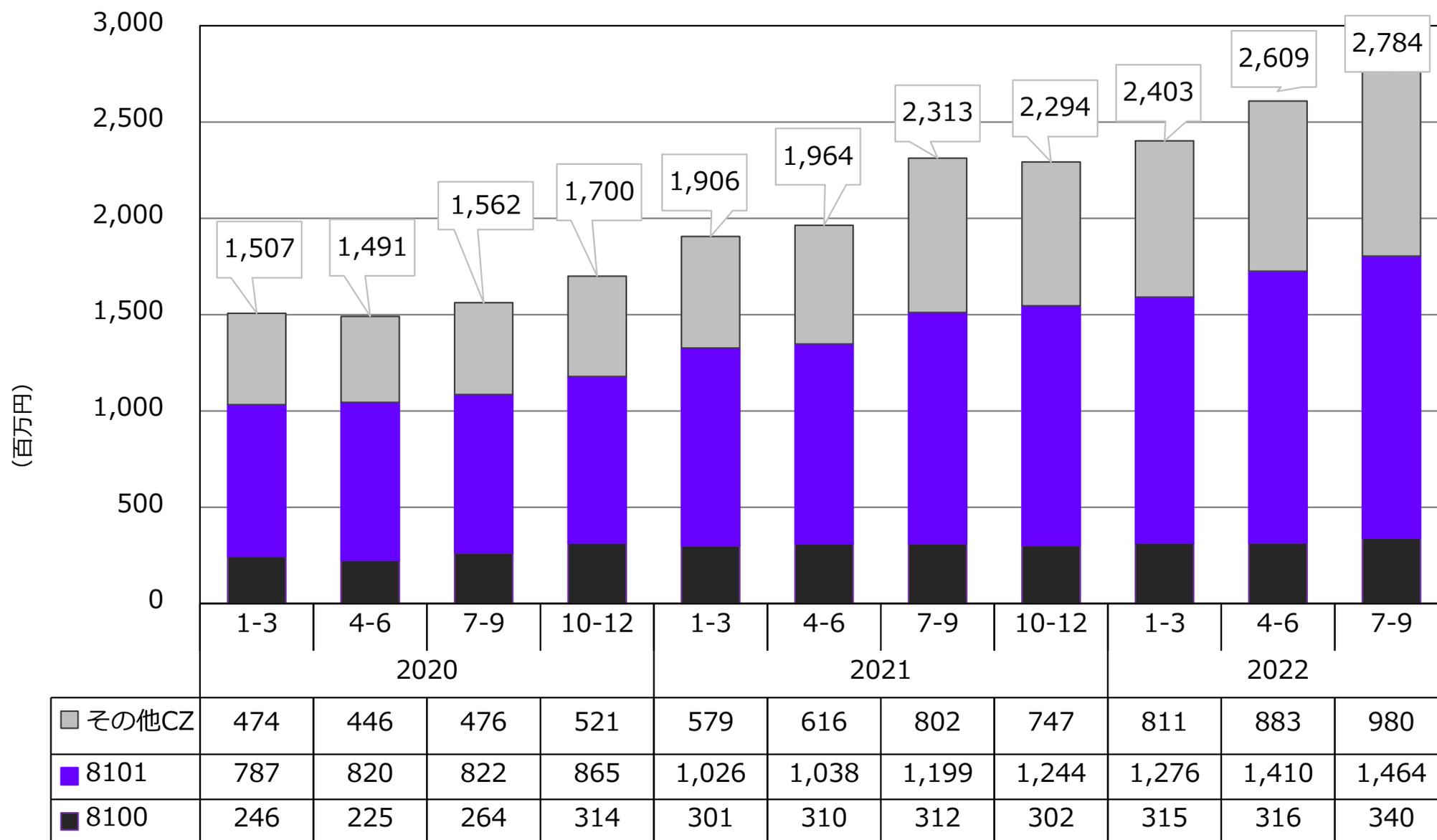
# 連結薬品別売上 四半期推移



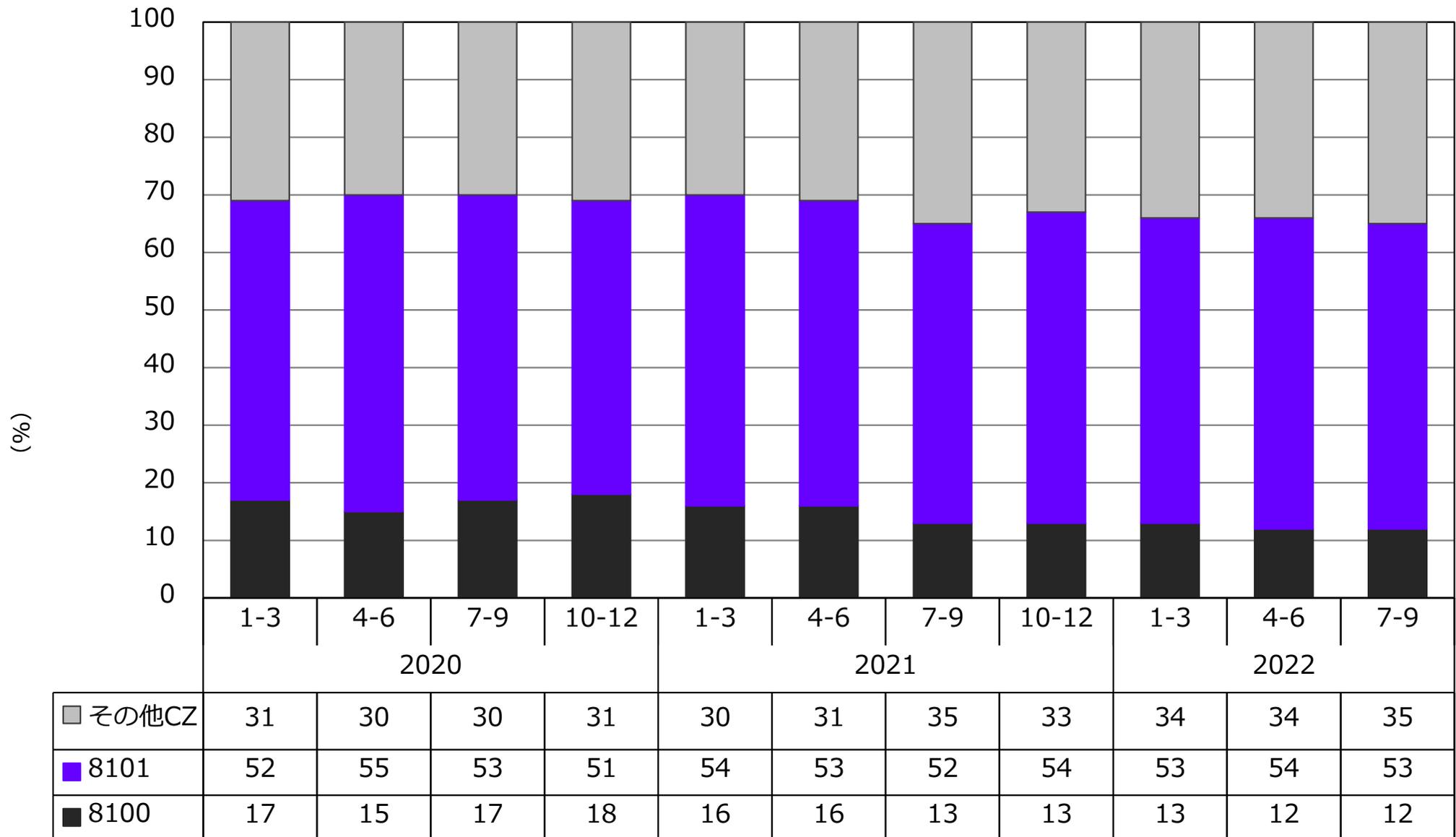
# 連結薬品別出荷数量 四半期推移



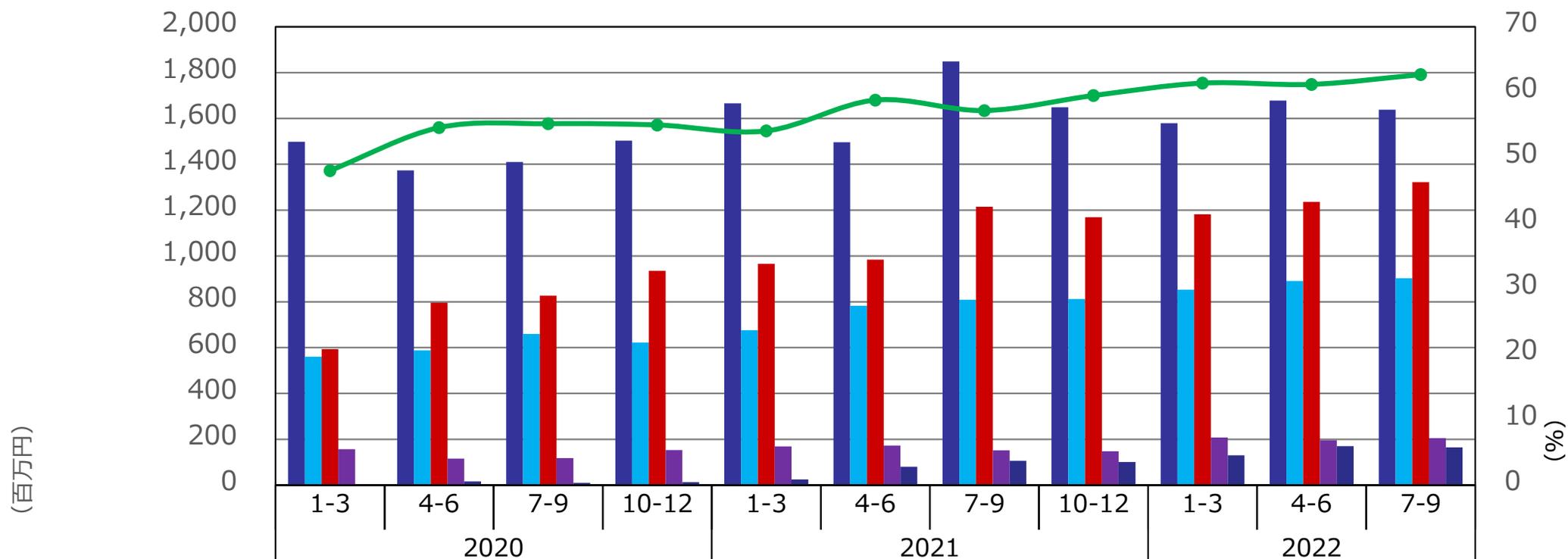
# CZシリーズ売上高 四半期推移



# CZシリーズ売上高 四半期推移 (構成比)



# 地域セグメント別売上高推移



■ 日本	1,498	1,373	1,410	1,503	1,666	1,496	1,849	1,649	1,579	1,678	1,638
■ 台湾	560	588	660	622	676	783	809	812	853	891	903
■ 中国	593	796	827	935	966	984	1,215	1,169	1,182	1,236	1,322
■ 欧州	157	116	118	153	169	173	152	148	208	196	205
■ タイ	0	16	10	13	25	80	106	101	130	170	165
● 海外売上高比率	48.0	54.6	55.2	55.0	54.1	58.8	57.2	59.5	61.4	61.2	62.7

\* 当社薬品海外使用分の国内代理店販売を海外売上高に加算した場合の比率は80.5%（前年同一期間は77.3%）

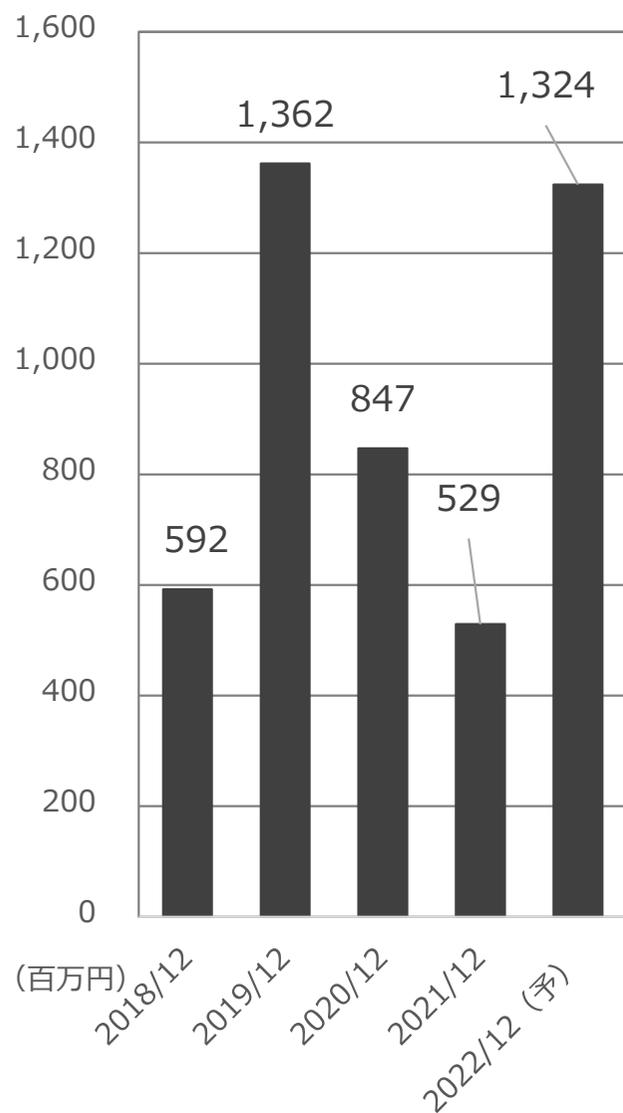
# 2022年12月期 連結業績予想

	2021年12月期		2022年12月期					
	通期		(2022/5/10発表)			(2022/8/10発表)		
			通期			通期		
	金額 (百万円)	利益率 (%)	金額 (百万円)	利益率 (%)	増減率 (%)	金額 (百万円)	利益率 (%)	増減率 (%)
売上高	15,038	-	16,650	-	10.7	17,000	-	13.0
営業利益	3,939	26.2	4,200	25.2	6.6	4,400	25.9	11.7
経常利益	4,104	27.3	4,450	26.7	8.4	4,800	28.2	16.9
純利益	2,949	19.6	3,200	19.2	8.5	3,400	20.0	15.3
1株当たり 純利益(円)	155.28	-	168.35	-	-	178.87	-	-

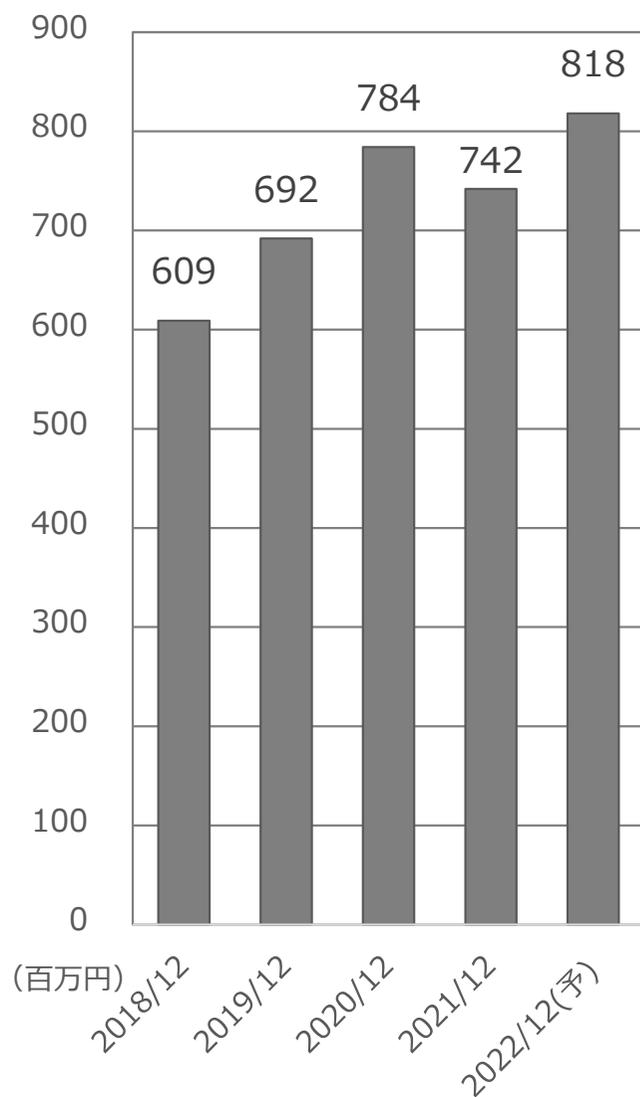


# 設備投資額と減価償却費、研究開発費

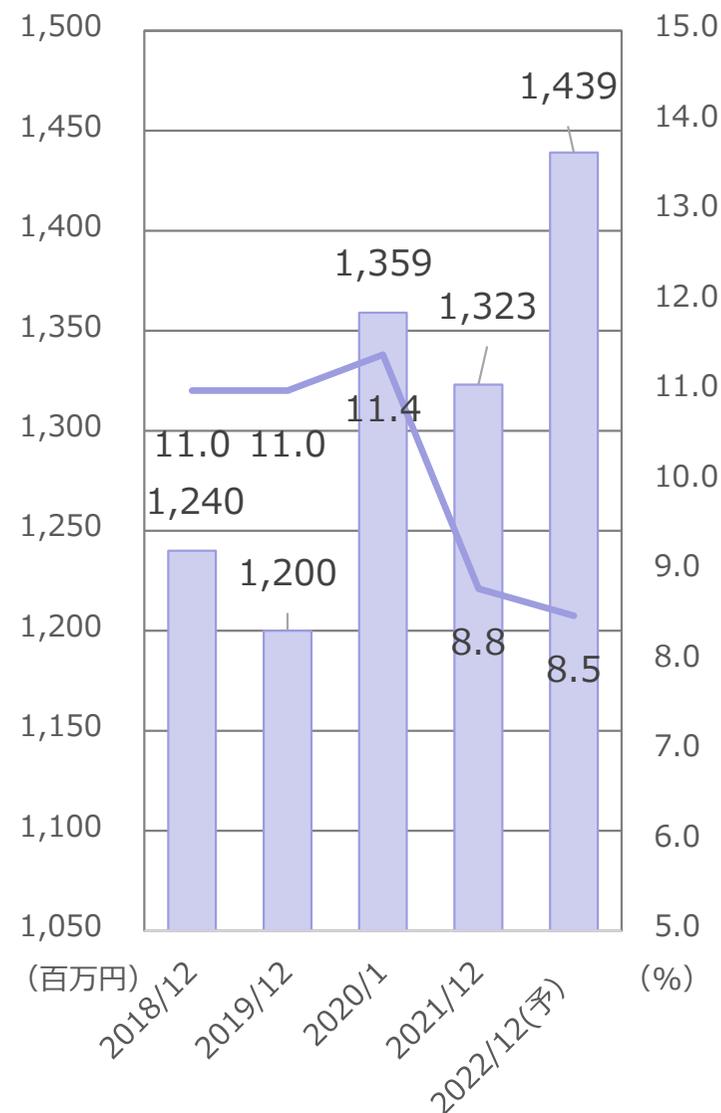
## 設備投資額



## 減価償却費



## 研究開発費と 売上高研究開発費比率



# 配当と配当性向、ROE

## 配当方針

中期目標  
連結配当性向  
30%

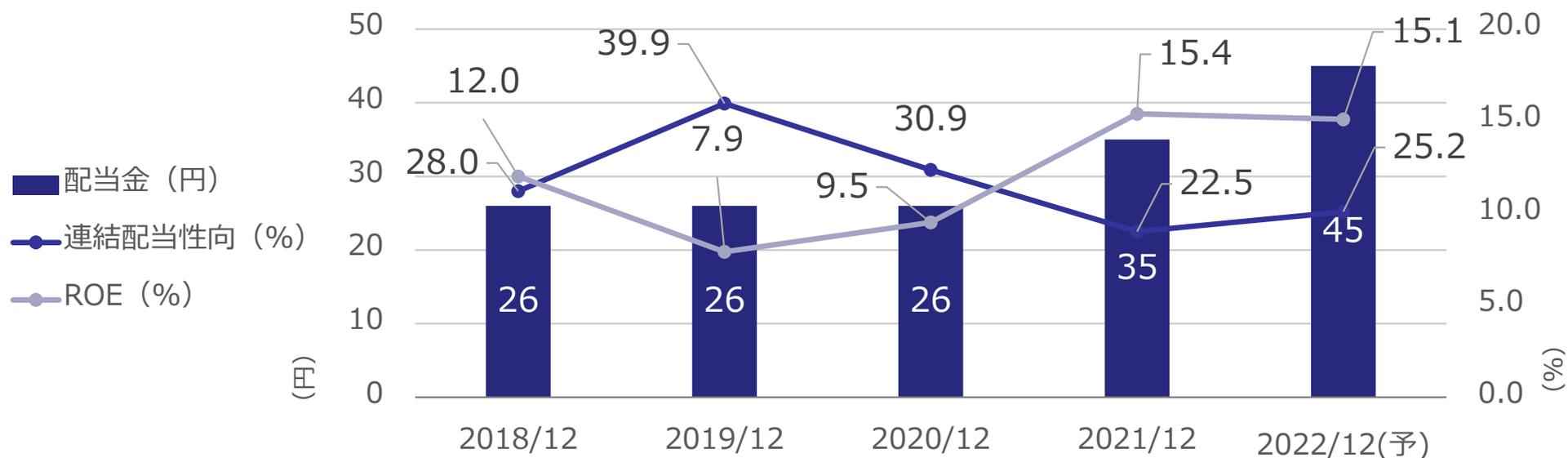
## 配当/配当性向の推移

## 配当金（予想）

45.0円

中間配当金20円  
期末配当金25円

(2022/5/10 配当予想を修正)



# ESG-Hの取組み

## Environment

- 環境や歩留り向上対応製品
- 基板製造現場環境の改善への寄与

## Social

- 社会発展への貢献（5G、自動運転）
- WLB支援、女性活躍

## Governance

- 社外取締役の招聘（過半数が社外）
- ESG委員会、指名報酬諮問委員会の設置

## Human

- 「人的資本マネジメント」による人事戦略を実行する

# 資本政策と株主還元の基本の方針

メックグループの資本政策は、財務の健全性を担保した上で株主価値向上に資するため次のような取組みを行っています

## 企業価値の向上

- 連結ROEは10%をベースに持続的改善を図る

## 積極的かつ継続安定的な利益還元

- 連結配当性向30%を中期的目標とする

## 持続的成長のための中長期投資

- 連結売上高約10%以上を研究開発費に先行投資